

ただ 町政を質す



6月定例会の初日(6/6)に次の事項について一般質問が行われました。(通告順)

- ◆ 須藤 典夫 議員 …………… P5
 - ①豪雪による家屋、作業所等の被害対策について
 - ②旧小学校の3校の活用について
- ◆ 大場 洋介 議員 …………… P6
 - ①学校給食と食育について
 - ②子育て、子ども支援について
- ◆ 中村 忠行 議員 …………… P7
 - ①学力向上対策と就学支援策は
- ◆ 柴田 清正 議員 …………… P8
 - ①時代の変化、脱炭素化を見据え、地域の活性化、持続可能な町づくりの観点から再生エネルギー事業への取り組みについて
- ◆ 早坂 憲明 議員 …………… P9
 - ①持続可能な町づくりについて



金山校生の議会傍聴(6/6)

一般質問とは

年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは、報告や説明を求めるなどの政策論議の場である。

町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。

空き校舎に灯りをともせ

回答 明安小に2社から問い合わせ



須藤 典夫 議員

須藤 典夫議員 2校の小学校統合も予定どおり進み、新年度がスタートしている。関係機関の皆様もほっとしていることと思う。

さて、空き校舎となった3校について具体的な活用策が見出せないままになっているが、今後の対応策を伺いたい。

伴う、貯蔵品等もありうるので、そういったものを旧中田小学校を保管施設として活用していきたいと考えている。

旧明安小学校、旧有屋小学校について災害時の避難所施設として廃校を指定しており、譲渡や貸付する場合であっても、避難所としての活用を要件として相手方と調整していくということは必須事項と考えている。

現在、有屋小学校への問い合わせはないが、明安小学校については建設事業関係の会社から事務所として校舎の一部を借りたいという話と、新庄最上管内の食べ物に関係した会社から引き合いをいただいている。

決定には至っていないが、夏の一定の期間に公募を改めて出して、そこに応募していた

くという形をとりたいたいと思っっている。

豪雪による家屋、作業所等の被害対策支援

須藤議員 昨年の豪雪による家屋や作業所等の一部損壊、倒壊などの雪による被害が多く発生しているが、支援策の必要はないか。

町民税務課長 被害報告で雪おろし等の人的被害が4件あったが、家屋など建物被害については、町への報告があり県に報告した事例はない。

農業関係の施設では半壊が一件報告があるが、その他に町に報告がなかったものの、被害を受けた建物はあると思われる。

町単独支援は困難

町民税務課長 修繕費の、支援についてはパイプハウスなど農業施設被害の場合は、事業

継続のための復旧に対して、過去に国県等の補助の例があったが、住宅などの破損について補助を町単独でこなっている他の自治体の例はない。

建物加入保険があるからということもあるけれども、私有財産への補助となると大きな災害例の法に基づいたもので、甚大な被害発

生したときに認められる場合でないと、なかなか難しいものと思われる。

町としては大雪が見込まれる際には、積雪状況を確認いただいで適切に雪下ろしなど被害を未然に防ぐ対応をとっていただくよう呼びかけをしていきたいと考えている。



豪雪により損壊した家屋